



スーパーサイエンスハイスクール【第IV期】5年目キックオフ！

平成18年4月に本校がスーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定され、今年で21年目を迎えました。現在の本校の生徒たちが生まれる前からSSHを継続していることになります。これもひとえに保護者の皆様のご理解とご協力、そして、本校の生徒たちの日頃のがんばりの成果の賜物です。改めまして、お礼申し上げます。

時間を掛けて少しずつ少しずつ改良を重ねてきたSSHの事業もかなり教育効果の高いものができあがってきました。また、SSHでの活動を通して学校推薦型選抜（旧推薦入試）や総合型選抜（旧AO入試）に挑戦する生徒も年々増加しています。今年も生徒の皆さんたちの積極的な挑戦に期待をしています！

なお、佐賀県でSSHに指定されているのは本校のみ（理数科があるのも本校のみ）です。

スーパーサイエンスハイスクールとは？

文部科学省が指定する「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」は、先進的な科学技術、理科・数学教育を通じて、生徒の科学的能力や科学的思考力等を培うことで、**将来社会を牽引する科学技術人材を育成するための取組**です。

SSHでは「科学への夢」「科学を楽しむ心」を育み、生徒の個性と能力を一層伸ばしていくことを目指しています。SSHでは平成14年度より大学や研究機関等とも連携して先進的な理数系教育を実施し、魅力的なカリキュラムを開発するなど、科学技術に夢と希望を持つ、創造性豊かな人材の育成に取り組んできました。

本校SSH事業は中学2年生の「トライアル」から始まり、中学3年生の「探究基礎」「Jr. 課題研究」へとつながっていきます。高校に入ったら、「青峰探究」「青鵲課題研究」へバトンタッチし、より広く、より深い学びになっていきます。全国的にも珍しいこの致遠館高校ならではのカリキュラムを通して、人間的により大きく成長してくれることを願っています。



沖縄科学技術大学院大学での
英語による課題研究発表
(令和7年7月3日)



青峰探究発表会 及び
英語による課題研究発表会
(令和7年7月11日)



留学生による英語指導
(令和7年5月23日)